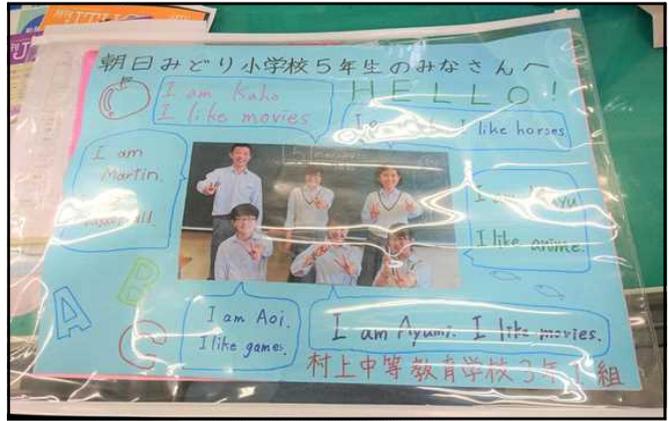


令和3年1月6日発行 中等新報第85号
新潟県立村上中等教育学校長 吉井 裕也

3年生英語指導体験① ～コロナ禍になんて負けない～



12月9日（水）、学年代表の生徒が朝日みどり小学校を訪問し、英語授業DVD・教具・指導案等を届けました。

当校では、例年6月頃、3年生が「朝日みどり小学校」を訪問し、英語の授業を行っています。児童が英語に親しみを感じるよう、英語の歌やゲームを取り入れ、指導案を練り上げます。今年度は、コロナ禍のため、実際に訪問することができませんでした。そこで、指導案に沿って自分たちが演じた録画をDVDに収め、小学校に贈ることにしました。

児童たちの反応を想像しながらレッスンを組み立てるのは、容易なことではありません。グループ内の協力関係を築くために仲間との関わり方を見直したり、自分の表現を児童に受け止めてもらえるように演技方を工夫したりして、生徒たちは最後まで前向きに取り組みました。今回と次号の2回に亘り、この活動についての生徒の感想を紹介します。

- 初めは授業を作ったことがなかったため、できるかどうか不安だった。しかし、いざ作ってみると、とても楽しく、また友だちと協力することの大切さにも気づくことができた。どうすれば小学生に楽しく学習してもらえるかを考える中で、自分たちの授業に対する意識も変わった気がした。小学生と中学生では知識量が違うため、小学生でも分かる単語を使って分かりやすくするのがとても大変だった。
- 班のメンバーとぎくしゃくすることなく、協力して完成することができて本当によかった。どうしたら分かりやすく伝えるのかを考えることは難しかったけれど、それと同時にすごくやりがいがあった。ビデオでの授業は楽しかったけれど、やっぱり小学生と対面で授業をしたかったなと思った。小学生が私たちの作ったビデオでどんな反応をするのか気になるので見てみたい。基礎から英語を復習して、正しい英語を話せるよい機会になった。
- 私の役割は、授業で「How many～？」などを教えることでした。まず最初に困ったのが、こういった流れで教えれば分かりやすい授業になるのだろうかというところです。ですが、班のメンバーと協力して会話の流れを作ったりするのは、とても楽しかったです。他のメンバーも、私の頼んだことをちゃんと実行してくれて、とても嬉しかったです。

「国際理解」の授業で、英語授業DVDの作成に取り組みました。録画前のリハーサルの様子（左）。



新潟県立村上中等教育学校

〒958-0031 村上市学校町6番8号 TEL.0254-52-5101 FAX.0254-53-6773
HPアドレス <http://www.murakami-ss.nein.ed.jp>